

## 佐世保警察署協議会令和6年度第2回会議議事概要

日 時	令和6年7月25日（木曜日） 14時00分～16時00分
場 所	佐世保警察署4階講堂
出席者	<p>1 協議会 増田会長 山縣委員 小嶋委員 坂井委員 横田委員 尾崎委員 中原委員 西原委員 野中委員 丸田委員</p> <p>2 警察署 車署長 奥野副署長 松竹谷警務課長 松本生活安全課長 野口交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和6年度第1回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「梅雨期を見据えた防災対策」について ア 自然災害に係る広報啓発活動を実施した。 イ 各種訓練を実施した。 ウ 災害危険箇所実地調査を実施した。</p> <p>(2) 「効果的な交通安全対策」について ア 違法駐車に対する取締りの強化を推進した。 イ 暴走族対策の強化を推進した。 ア) バイクのい集場所に対する警戒を実施した。 イ) 各警察署、交通機動隊と連携した夜間検問を実施した。 ウ) 「不正改造車を排除する運動」の広報啓発活動を実施した。 ウ 各種広報媒体を活用した広報活動を実施した。</p> <p>2 令和6年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 総合的な犯罪抑止対策の推進 ア ニセ電話詐欺被害防止対策 ア) 年金支給日における被害防止キャンペーン イ) 自動通話録音(警告)機の貸出 ウ) 防犯講話の実施 エ) 被害未然防止功労者に対するお礼状等の贈呈 イ その他の犯罪抑止対策 ア) 万引き被害防止対策 イ) 子供を守る対策の実施 ウ) 各種広報媒体を活用した広報</p> <p>(2) 巡回連絡の強化と地域安全の確保</p> <p>(3) 窃盗犯の捜査強化 ア 当署管内の刑法犯認知・検挙件数、検挙率 イ 窃盗犯の認知・検挙件数、検挙率</p> <p>(4) 薬物犯罪対策の推進 ア 事件検挙状況 イ 薬物乱用防止の広報啓発活動</p> <p>(5) 通学路における子供の安全対策の推進 ア 小学校に対する交通安全教室の実施 イ 通学路における街頭活動の実施 ウ 交通安全運動開始式・出発式の実施</p>

	<p>(6) 災害発生時の的確な対処  (7) 国際テロ対策の推進  (8) 人材確保活動の推進  ア 署長による学校訪問  イ 広報の実施  ウ 警察の魅力宣伝活動  エ 受験対象者に対する受験勧奨活動</p> <p>3 令和6年7月から9月までの業務重点推進計画について  署長から、次のとおり説明があった。  (1) 総合的な犯罪抑止対策の推進  (2) 水難事故防止対策の推進  (3) 凶悪事件などを含めた事件検挙の推進  (4) ニセ電話詐欺等事件の検挙推進  (5) 高齢者及び歩行者の交通事故抑止対策の推進  (6) 台風期における大規模災害への的確な対応の推進  (7) 国際テロ対策の推進  (8) 人材確保活動の推進</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について  署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。  (1) 諮問テーマ  ア より効果的な警察活動について  イ 警察情報発信のあり方について  ウ 効果的な採用広報について  (2) 協議会からの答申  増田会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。  ア 学校、地域、企業等で実施中の警察の防犯講話については、講話の依頼先や手順を分かりやすく周知してほしい。また、ニセ電話詐欺抑止対策では、ターゲットを絞った広報活動に取り組んでほしい。  イ 「安心メール・キャッチくん」については、知らない人も多く、登録者数を増やす工夫をしてほしい。また、情報弱者でもある高齢者に対しては、防災行政無線が有効と思うので、もっと活用してほしい。  ウ 武道やスポーツ大会などのイベントを通じて、身近な警察官を感じさせる採用活動にも取り組んでほしい。また、発信中のSNSの視聴回数を増やす工夫をしてほしい。</p>
提出意見	<p>○ ニセ電話詐欺等被害防止対策について  ニセ電話詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺被害の発生件数が、佐世保署管内は長崎県下のワースト1であることの報告を受けたが非常にインパクトのあることで、特に不安を感じる。  ターゲットを絞った広報等の抑止対策を含め、より一層の被害防止対策に取り組んでほしい。</p>